

大学案内

2026

看護学部 | 看護学科

NURSING UNIVERSITY



ACCESS

■ 公共の交通機関で

- ◎ JR高松駅から市営バスに乗り「看護大学・看護大学前」下車／約5分
- ◎ JR金沢駅からIRいしかわ鉄道・JR七尾線で、高松駅下車／約30分
- ◎ JR七尾駅から七尾線で高松駅下車／約50分

■ 車で

- ◎ 金沢森本ICからのと里山海道へ、県立看護大IC下車／約25分
- ◎ 小松空港から北陸自動車道小松ICへ、
金沢森本ICで降り、のと里山海道へ、県立看護大IC下車／約1時間
- ◎ のと里山空港からのと里山海道へ、県立看護大IC下車／約1時間

Google Mapはこちら ▶



石川県公立大学法人

石川県立看護大学

■ 看護学部 看護学科

〒929-1210 石川県かほく市学園台1丁目1番地

TEL 076-281-8300(代) FAX 076-281-8319

E-mail: office@ishikawa-nu.ac.jp <https://www.ishikawa-nu.ac.jp>



ミックス
紙 | 責任ある森林
管理を支えています
FSC® C190924



石川県公立大学法人

石川県立看護大学

ISHIKAWA PREFECTURAL NURSING UNIVERSITY



未来を、 看る。

変化の激しい現代では、
確かな選択なんてものは無い。
だからこそ私たちは学び、
備えなければならない。
その学びが、その備えが、いつかきっと
あなたの目の前のひとりを救い、
あなたの自身のキャリアを築き、
社会の未来を照らすはずだから。

Contents

石川県立看護大学が看る 4つの未来と6つの魅力	03	学生サポート	18
看護の道は、ひとつじゃない	05	教員紹介	19
夢をかなえた先輩たち	07	入試情報/入学金および授業料など	20
学びの特徴	09	学長メッセージ	21
実習の流れと4年間の学び	11	エデュケーション・フィロソフィー	22
キャンパスライフ	13	アドミッション・ポリシー	
卒業後の進路	17	カリキュラム・ポリシー	
		ディプロマ・ポリシー	

石川県立看護大学が見る 4つの未来

本学は以下の4点を、これからの看護職、看護研究者を育成するために、特に重要と考え、強化を進めています。本学ならではの取り組みにご期待ください。



01

防災や災害時の対応に関する教育・研究の充実

災害や非常時における看護職の役割、ニーズはますます高まっています。防災に関する教育、災害現場で役立つ幅広い知識の獲得、被災時の看護モデルの実証的研究などを通して、災害に強い看護人材の育成を進めていきます。



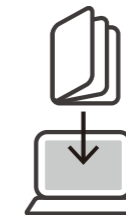
02



国際的な視点での看護

ブリガム・ヤング大学(アメリカ)、ムハマディア工科保健大学(インドネシア)等で海外看護研修を予定しています。また、海外の看護系教員の招聘や留学生の研修受け入れなど、国際的な視点を育成しています。

03



DXの推進

これまでの紙の教科書に替えて電子教科書を導入。さらに実習記録の電子化、VR、AR、MRなど最新のシステムやツールを活用したシミュレーション教育の導入を通じ、教育のデジタル化を推進しています。

04



産学連携の推進

企業と連携し、新たな技術開発と臨床現場での活用を目指しています。また、学生が最先端の設備や技術を体験することで次世代を担う学生を育成しています。

なりたい自分をサポートする環境が整っています。

石川県立看護大学の6つの魅力

1 将来の多様な選択肢

看護師の受験資格に加えて、保健師の受験資格を取得できるカリキュラムを実施。2026年度カリキュラムから変更の予定。

2 学生一人あたりの教員数

学生一人あたりの教員数は北陸三県の看護系大学では最大級。複数担任制を採用し、教員と学生の距離が近く相談しやすい環境です。

3 手厚い進路支援

4年生には学生10名程度に1名の進路アドバイザーを配置し、進路と国家試験をきめ細かくサポートしています。

4 大学院でのキャリアアップ

卒業後は石川県立看護大学大学院へ進む道が開かれています。大学院で探究を深め、修了後は臨床の現場で働くことももちろん、教育や研究の世界で活躍する未来もあります。

5 石川県内に広がる多様な実習先

実践の場での教育を重視し、入学早期から体験学習を導入しています。医療機関、行政機関や事業所、保育施設、福祉施設など70以上の実習施設を確保しています。

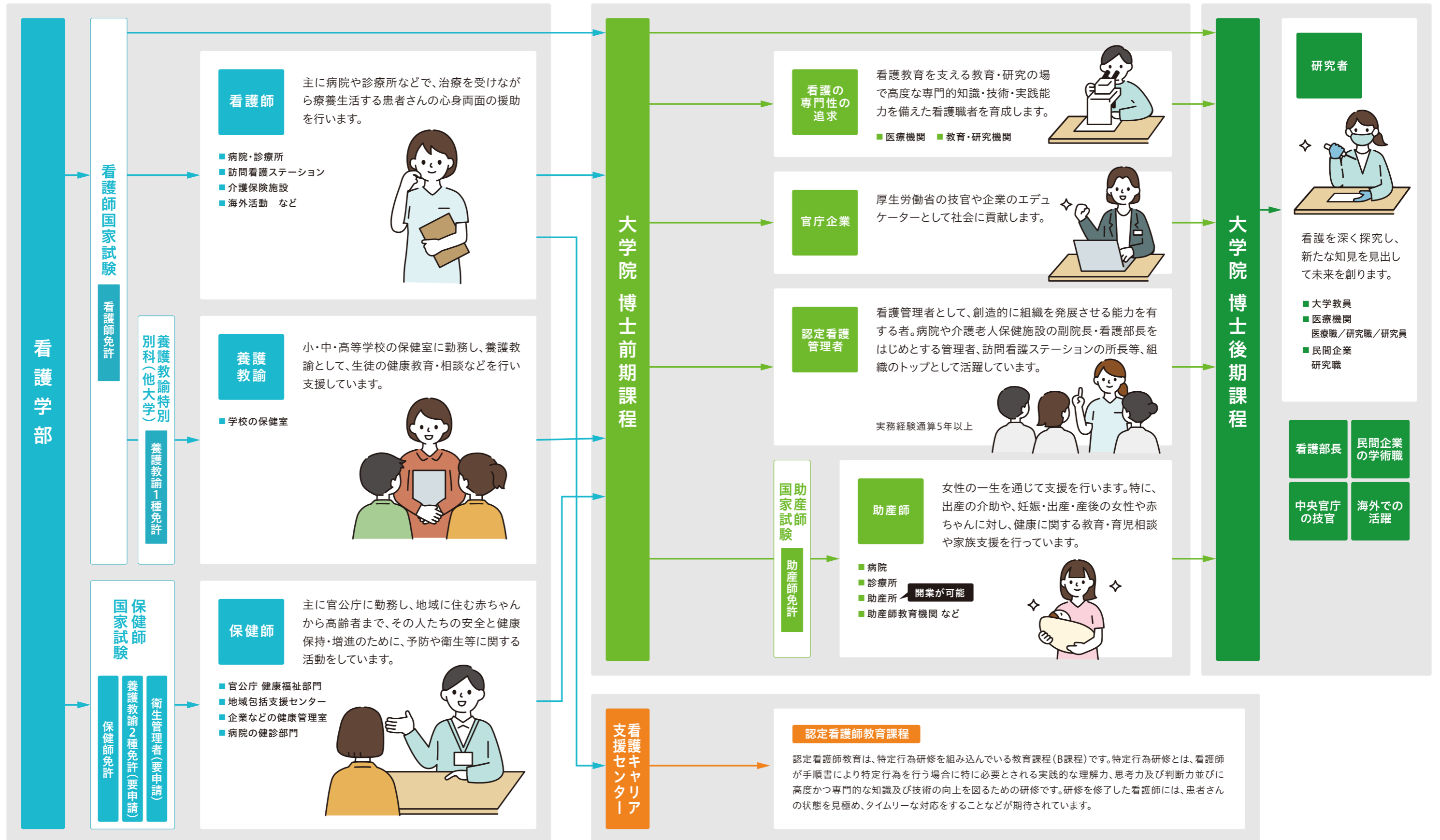
6 学びに適した立地と環境

本学のあるかほく市は大手出版社の「住みよさランキング」で上位にランクされ、自然豊かな環境にありながら、車・電車での金沢へのアクセスも便利です。



看護の道は、ひとつじゃない

社会のニーズの高まりを受け、看護職が果たす役割や活躍の場はますます広がりを見せています。地域医療や災害時の支援、予防医療や高齢者ケアなど、多様な分野で求められる存在となっています。本学には、目指す看護の道を見つけ、理想のキャリアを歩んでいくための学びの環境が整っています。



夢をかなえた先輩たち

本学の卒業生は看護のスペシャリストとして、国内外で活躍しています。

それぞれの目指す道に向かい努力を続ける先輩のお話には、これから看護を学ぶ皆さんが夢を見つけるヒントがありそうです。

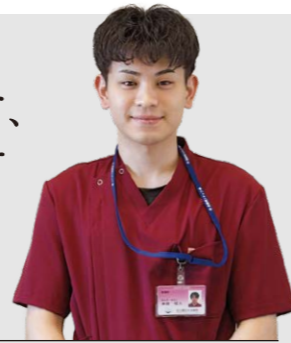
看護師



退院後の生活を見据えて、日々の看護を行っています

石川県立中央病院 本田 暖人さん

2023年3月卒業



病気や様々な障害を抱えて入院を必要とする患者さんがいます。私は患者さんが退院後に望む生活を送ることができるように、患者さんの普段の生活や体の機能に合わせた看護を実践しています。日々の看護を実践する中で、自ら考えて計画した看護を患者さんに行った時に「ありがとう」と言っていた時にやりがいを感じます。看護師として徐々に自分のことができることが増えて成長を実感し、自信をもって看護を実践しています。

助産師



妊娠初期から産後まで長期にわたりお母さんと赤ちゃんに関われるのが仕事の魅力です

石川県立中央病院 寺田 真理さん

2020年3月卒業



私は助産師として、妊婦さんの診察や分娩の介助の他、切迫早産などで入院する方や帝王切開をした方、出生直後の赤ちゃんの看護、出産後の授乳の支援や赤ちゃんのお風呂、ミルクの飲ませ方などの育児指導など、お母さんと赤ちゃんに対するいろいろな援助を行っています。妊娠期から産後1か月健診まで長期的に母子に関われることができることは、助産師の仕事の魅力だと思います。お母さんが無事に産後できるように関わったり、産後を終えたお母さんから「ありがとう」と言ってもらえた時、お母さんと赤ちゃんが、共に元気で退院する姿を見ることができた時に、やりがいを感じています。

大学教員



学生の成長を間近で見られるのが大学教員のやりがいのひとつです

岐阜県立看護大学
看護研究センター 足立 円香さん

2004年3月卒業



私は大学で看護の学問としての面白さを教えてもらいました。卒業研究や学会参加などの経験が大学教員の道へ進むきっかけになりました。学生とともに学び合い、成長が絶えない今の仕事が好きです。看護には、人と向き合いながら自分自身の価値観や人生とも深く向き合っていく面白さがあります。自信を持った学生の表情が引き締まる瞬間が何より嬉しいです。看護を学ぶ楽しさを、ぜひ見つけてほしいと思います。

保健師



地域の方々の健康な暮らしをサポートするやりがいのある仕事です

石川県内の保健所で勤務 Hさん

2023年3月卒業



乳幼児から高齢者まで、地域にお住まいの方々の健康づくりのサポートをしています。具体的には、妊娠中の健康管理や子どもの発育・発達、育児に関する相談、生活習慣病予防やこころの健康に関する相談などです。面接・電話・訪問による個別相談の他、地域に出向いて健康づくりの講座も行っています。保健師は、病気の予防や健康増進の観点から地域の方々の生涯を通じた健康づくりに関わることができる、とてもやりがいのある仕事です。

養護教諭



生涯にわたり健康に過ごすことができる子どもの育成をめざしています

小松市立今江小学校 中野 萌佳さん

2021年3月卒業



養護教諭はけがや体調不良の子どもの対応、健康診断、保健指導などに対応します。自身の健康観を養い大きく成長する時期の子ども達を支え、見届けられることが養護教諭の魅力です。保健室に子どもが来た時には、自分の心身を考える機会になるように対応し、その子ができていることを認めるように心がけています。不安そうに入室した子どもが、教室に戻るときに少しでも明るく元気になっていると、とても嬉しく感じます。

大学院生



視野が広がる大学院での学び、思考力や伝える力も身につきます

石川県立看護大学 大学院生 石政 結子さん

2025年3月卒業



その人らしい生き方を全力でサポートできる看護職になろうと思った私は、より深い知識を身につけ、思考力を養いたいと考え、本学を卒業後にそのまま入学しました。大学院では、社会人経験のある院生と共に学び、日々、新たな視点で物事をみることの楽しさを感じています。また、研究過程で明らかとなっていることや明らかにしていくべきことを見極める力や、自身の考えを言語化して、他者に伝える力を磨いてゆけると考えています。

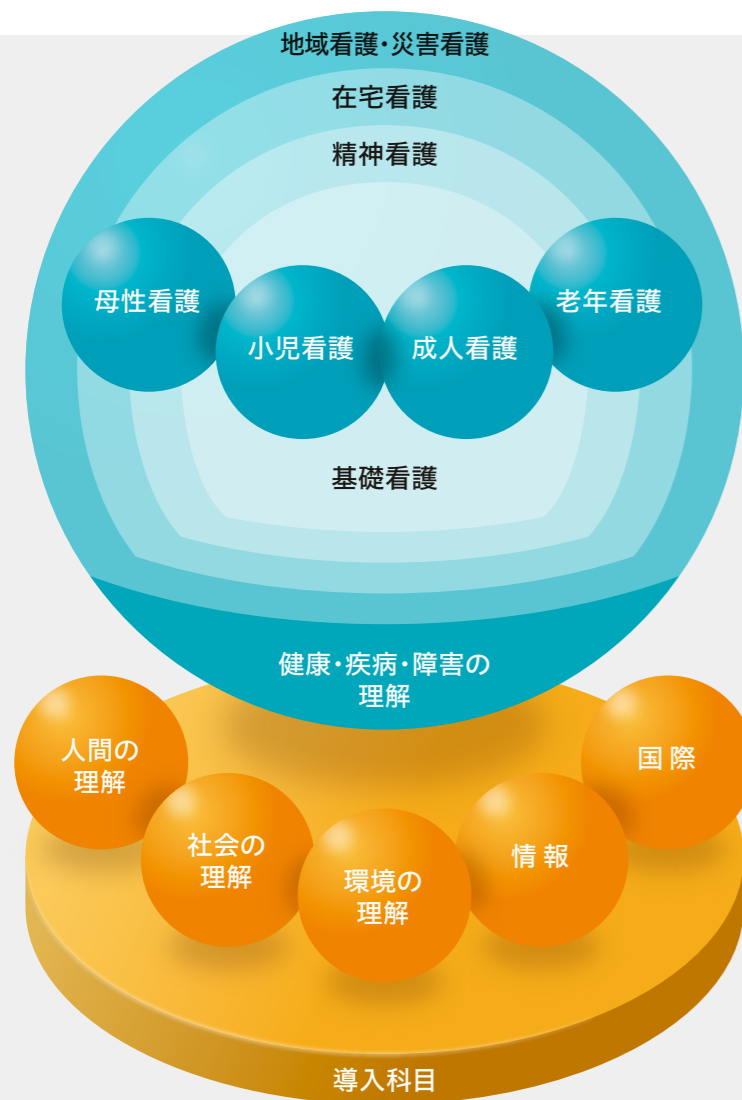
学びの特徴

看護学部看護学科

■教育カリキュラム

看護学を学ぶための基礎となる「人間科学領域」と看護学の専門教育である「看護専門領域」を体系的に統合した効率的なカリキュラムを編成しています。また、目指す分野や進路に応じた専門知識を効率的に学べるよう選択科目を配置しています。

「保健師教育課程選択制」の導入、「災害看護関連科目の充実」に向け2026年度にカリキュラム変更を予定しています。
(文部科学省申請中)



■看護専門領域

看護に必要な専門的な理論と知識、技術を系統的・段階的に学び、看護学の発展を目指して成長を遂げることができるように、「健康・疾病・障害の理解」「看護の基本」「看護援助の方法」「看護の実践」「看護の発展」の5つの分野から構成しています。

■人間科学領域

看護対象者や人々が生活する社会・環境への理解を深めるとともに、高度情報社会や国際社会に対応し、活躍できる能力の修得と人間形成を目指し、看護学を学ぶ基盤を築きます。

POINT

教育のデジタル化

2023年度から紙の教科書に替えて電子教科書を全面的に導入しました。また、実習記録の電子化、VR、AR、MRを活用したシミュレーション教育を進めています。

[教育のデジタル化に期待される効果]

- ①デジタル社会に対応する学生のスキルの向上。
 - ②教育現場のデジタル化推進による学習環境の整備。
- ・学生の事前学習・自己学習の時間確保(いつでも、どこでも見ることができる)。
・複数教科書を横断で幅広く検索できることや動画での解説が見られるなど、より効率的かつ、理解度が深まる学習が可能。
・場所を選ばない実践的な教育が可能となり、効率的な教育が展開される。



健康・疾病・障害の理解

人間の生命現象、健康の保持と増進、疾病・障害の発症と回復の仕組みを学びます。

看護の基本

看護の概念・本質と看護の基本となる理論と知識・技術を学び、看護専門職としての基本的な能力と態度を養います。

看護援助の方法

ライフサイクル各期における対象特性と健康課題、看護問題に対応する看護方法と、看護の場の機能に応じた看護方法を融和して展開する能力を育成します。

看護の実践

これまで学んできた看護専門領域の学習を基礎に、さまざまな健康レベルや、ライフサイクル各期の人々の健康問題を解決するために必要な看護を実践する能力を育成します。

看護の発展

さまざまな看護専門分野の中から、自分の目的や興味に従って学びます。また、各自が決めたテーマに沿って、担当教員の指導を受けながら論文にまとめる「卒業研究」も行います。

人間の理解

人間の存在意義や本質を洞察し、コミュニケーションの知識・技法を修得することを通して、他者の気持ちに共感できる人間性を育みます。

社会の理解

社会の仕組み、人と社会環境とのかかわりについて理解を深め、社会科学および文化人類学的な視点で保健・医療・福祉・看護が抱える諸問題を考察する能力を養います。

環境の理解

人間工学や地球環境に関する科目です。人々の生活と自然環境とのかかわりや人間と環境との共生について理解を深めるとともに、自然科学的思考の基盤を養います。

情報

情報通信機器やマルチメディアの発達に伴う高度情報社会に対応できる知識・技術と保健・医療・看護分野のデータの統計情報処理に必要な能力を養います。

国際

英語、ドイツ語、中国語、ロシア語を学ぶことができます。国際的な視野から健康問題や看護問題をとらえ、国際社会でも活躍できる思考力と語学力を養います。

■ 看護学実習

講義・演習を通じて看護に必要な理論と知識、技術を系統的・段階的に学びます。この学びの進捗状況に応じて実習を段階的に進めることで、実践能力を高めます。また、人々の健康ニーズの多様化や看護の場が拡大していることに対応し、幅広く実習科目の目的に沿った演習の場を確保しています。

POINT

実践能力を高める段階別の実習

様々な健康レベルの人々が生活・療養している保健・医療・福祉領域の看護実践の場での教育を重視し、早期からの体験実習を導入しています。実習科目は、講義や演習の進み具合に対応して、段階的・反復的に進めることにより、看護専門職としての実務能力を高めることができるように5段階で構成しています。

石川県全体が私たちのキャンパス

本学では、様々な健康レベルの人々が生活・療養している保健・医療・福祉領域の看護実践の場での教育を重視し、入学早期から体験実習を導入しています。実習施設は人々の健康ニーズの多様化と看護活動の場が拡大していることに対応し、医療機関、保育施設、福祉施設など70以上を確保しています。また、広く県内企業等にも実習の場を確保できるように努めています。

I 段階

人間と生活環境の理解

前期にフィールド実習を行います。地域に出向き、やさしさに触れながら、社会に一步踏み出します。

- 科目** フィールド実習
実習先 県内の事業所、企業、公共機関、地域など

II 段階

対象の療養生活の理解

初めて病院に実習に行きます。看護師を含めた多職種の方々の温かいサポートを受け、「医療従事者」の一員として実際に体験しながら多くを学びます。

- 科目** 基礎看護学実習Ⅰ
実習先 県内の医療機関

III 段階

看護過程の展開

初めて一人の患者を担当します。病気や看護に関する専門的な知識を総動員して対象をとらえます。まだできることは少ないですが、学内で学んだ知識や技術を生きたものとして身につけ、対象と関わるなかで問題解決能力を修得します。

- 科目** 基礎看護学実習Ⅱ **実習先** 県内の医療機関

IV 段階

ライフサイクル・健康問題別看護実践

小児～成人～老年期の各ライフサイクル(人生の段階)で生じた健康問題に対し、専門領域の知識、技術そして豊かな倫理観を持ち、個別の看護援助を学びます。また、多くの職種と連携し、チーム医療の一員としてチームケアを深めていきます。

- 科目** ■母性看護学実習 ■小児看護学実習 ■精神看護学実習
■成人・老年看護学実習(急性期) ■成人・老年看護学実習(慢性期)
実習先 ■県内の医療機関 保育施設 ■介護老人保健施設 ■精神障害者支援施設

V 段階

地域社会における保健・医療・福祉の連携・協働を基盤とした看護実践

「病院」から「地域」へと学びの舞台は変わり、健康な方から、病気をもち生活する人まで対象と健康レベルは広がります。予防や衛生の看護活動、そして在宅療養者への看護活動を地域住民とのふれ合いの中で、実践的に学ぶことができます。

- 科目** ■在宅看護学実習 ■公衆衛生看護学実習 統合実習
実習先 ■訪問看護ステーション ■地域包括支援センター/居宅介護支援事業所 ■保健福祉センター ■市町村保健センター ■県内の医療機関 ■県内企業

1 年次

基礎を学び、看護の扉を開ける

看護の基礎的な知識や技術を学び、自分の看護感を養う

吉村 萌さん



1年生では看護の基礎的な知識や技術、自分の看護観を養うための授業が主です。高校とは違い自分の夢や目標に直結する分野が増えるので、より前向きに勉強に取り組みます。11月の基礎看護学実習Ⅰでは実際に看護師の職務内容や対象者とのかわり方、多職種とどのように連携しているのか間近で見ることができました。

2 年次

対象と向き合い、看護の力を育む

基礎看護学実習で初めて患者さんを担当仲間と学び合い、成長できた

濱田 葵さん



2年生は、講義・演習を通して看護・保健分野についてより専門的な学習を進めます。9月の病院実習では初めて患者を受け持ち、看護の視点から「患者に必要な援助が何か」を考え、先生や看護師と相談しながら援助内容を計画し実施しました。実習は緊張も大きいですが、仲間と学び合いながら成長できた機会だったと思います。

3 年次

ライフサイクルにあったケアを熟考し、看護の奥深さに気づく

実習を重ねながら、課題に取り組む達成していく中で自分の成長を実感

渡 志織さん



前期は事例を通して実践的な看護を学び、意見交換から多様な看護の視点を培いました。後期のIV段階実習では、対象者の個性を意識し、ニーズに応じた看護を実践できました。また、各領域の学びを関連付けながら実習に取り組みました。困難も多い中、達成感や仲間の大切さを実感し、最終学年への大切なステップとなりました。

4 年次

修学の集大成 卒業研究に取り組み、看護の未来へと踏み出す

なりたい将来に一步近づく 大学での学びの集大成

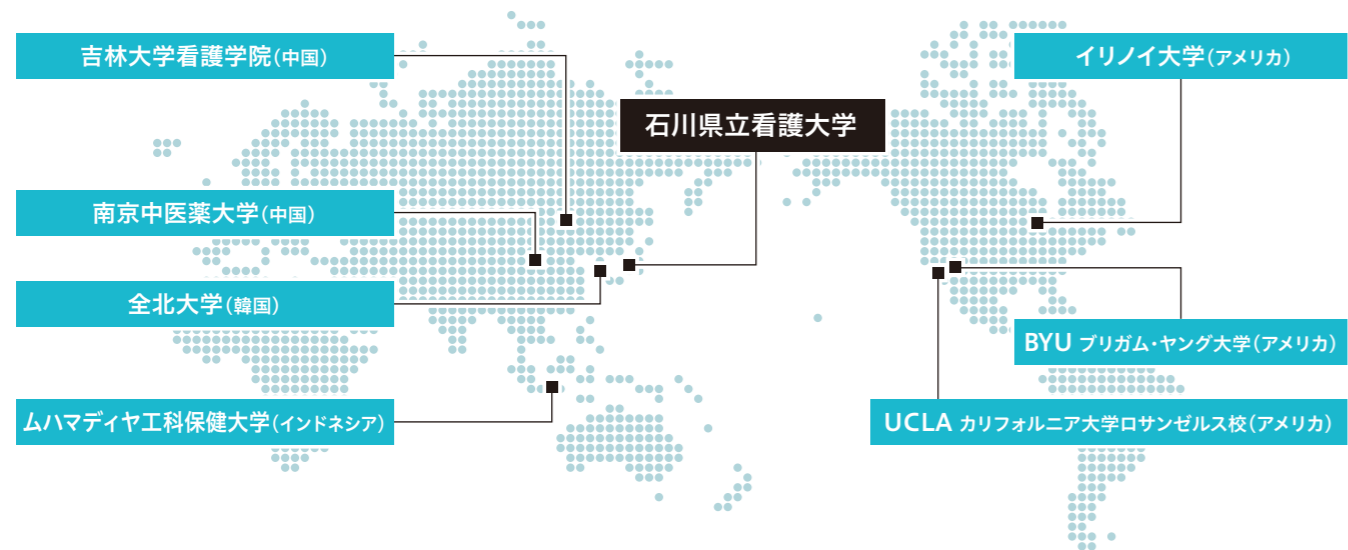
中橋 奈智さん
(現大学院生)



4年生は大学での学びの集大成です。在宅や公衆衛生看護学実習、統合実習に加え、卒業研究や国家試験勉強、就職活動など多くの課題に取り組みました。計画的に行動する力が養われ、知識のつながりから看護の楽しさや達成感を実感することができました。自分が描く将来の医療者像に一步近づけた1年でした。

■ 国際交流

イリノイ大学(アメリカ)、全北大学(韓国)、チェンマイ大学(タイ)などの海外の大学と協定を結んでおり、アメリカの大学教員を招いて授業や講演会を開催するなど、海外の医療を学び、視野を広げるための取り組みを行ってきました。また、ブリガム・ヤング大学(アメリカ)、ムハマディア工科保健大学(インドネシア)等で海外看護研修を予定しています。



■ 学生自治会

学生自治会は学生主体で運営されており、大学生活をより充実させるための様々な活動を行っています。

大学生活は課外活動も大事な要素です。私たち学生自治会は大学と協力して、学生が充実したキャンパスライフを送るために、さまざまな活動を行っています。例えば、新入生歓迎会や大学祭でのイベントなどいろいろなイベントを企画しています。また、学長や先生方との座談会では、アンケートで得られた授業や施設環境の改善に関する学生の声を大学に届け、よりよい大学になるための提案をしています。さらに自治会では異学年交流を推進し、学生同士が成長し合うための支援をしています。学年間の交流会では学生同士で授業の受け方、サークルの紹介、アルバイトの状況、実習の体験談など大学生活で困りそうなことについて情報交換できる場を作り出し、大学生活に適應できるようにしています。皆さんと一緒に楽しい大学生活を送れるよう大学で待っています。



学長座談会



桜ウォーク



新入生歓迎会



自治会ミーティング

■ サークル紹介

看護大学ならではのサークルも活発に活動しています。



■ 災害ボランティア・サークル ふたば

東日本大震災をきっかけに設立したサークルです。地元かほく市、石川県の災害に強いまちづくりに貢献するため、防災・減災活動を行っております。また、令和6年能登半島地震においても現地や避難所、ボランティアセンターでの活動を行っております。

@FUTABA28_IPNU



Instagram ホームページ



■ 看護大子育て応援隊ひよっこ

かほく市子ども総合センターや子ども食堂、子育て応援イベントへの参加など様々な子育て支援活動に取り組んでいます。地域に出るとたくさんの方々と交流ができます。無邪気な子どもたちから力をもらいながら、楽しく活動しましょう。

@IPNU_CHILD_SUPPORTERS



■ コミュニティサークル桜梅

主にがんを経験した子どもやその兄弟、親との交流をしています。学校では経験出来ない貴重な学びや、子どもたちからたくさんのパワーをもらえて楽しい時間を過ごすことができます！県内の他の大学とも協力しながら活動しているので、様々な情報交換もできて魅力的です!!

@KOUMECIRCLE2023



■ 華サークル @HANA.IPNU



■ フットサルサークル

■ バasketボールサークル

■ 音楽サークル

Check it out!

大学祭

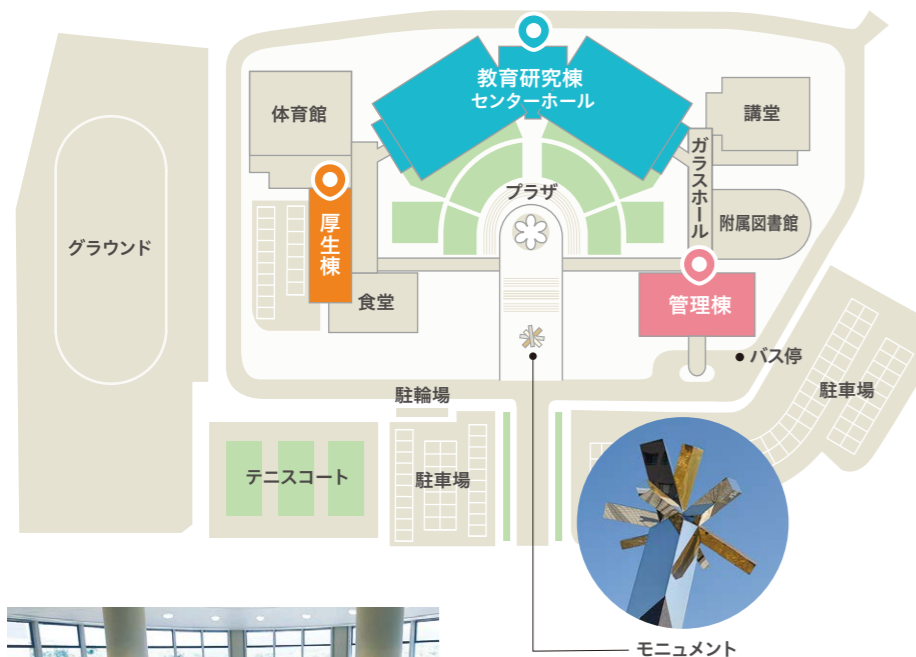


1、2年生が中心となり、地域の方々、高校生の方と一緒に盛り上げられる大学祭を作っています。様々な活動やイベントを通じて、大学の活気と魅力を存分に味わえる機会になっています。



■ キャンパスマップ

潮風が香る、丘陵のキャンパス。碧い海と緑に囲まれたのびやかな環境です。



■ ガラスホール 管理棟と教育研究棟をつなぐ、光がふりそそぐ明るいホール。



■ 附属図書館

約6万冊の蔵書を誇る、大学の頭脳にふさわしい充実した図書館。看護の専門書や雑誌に加え、一般教養や語学関連の書籍も多く、地域の看護職者や県民に対する情報提供も行っています。館内には集中して自習できる「がんばルーム」を設置しています。



■ 講堂

ステージと450の客席を備え、式典や講演会、ミニコンサートなどが行われています。



■ 体育館

○ 教育研究棟

講義室、演習室、研究室などがある4階建ての建物で、学びの中心です。



■ センターホール

- 1F-2F** [学習ゾーン]
- 講義室
 - 情報処理演習室
 - 語学演習室
 - 人間機能・病態学実験室
 - 看護学実習室
 - 看護スキルスラボ

- 3F-4F** [研究ゾーン]
- 演習室
 - 教員研究室
 - 大学院生室



■ 講義室

192席を備えた学習のメイン施設です。



■ 基礎看護学実習室

看護の基礎となる技術や看護師としての基本的な態度を学びます。



■ 情報処理演習室

最新機器を備え、IT化が進む医療現場での情報処理能力を養います。



■ 地域・在宅・精神看護学実習室

浴室やベッド、トイレ等の居住スペースを備え、在宅看護の実践技術を習得します。



■ 看護スキルスラボ

最新鋭のデジタル機器を導入し、様々な症状をシミュレーションすることが可能。臨場感のある実習ができます。

○ 厚生棟

食堂や売店、サークル室など、学生生活を充実させるための設備があります。校舎西側は、広大なグラウンド、トレーニングジム完備の体育館、3面の屋外テニスコートが集まるアクティブゾーンです。

- 1F**
- 食堂
 - 売店
 - 進路情報コーナー
 - ラーニングコモンズ
 - 談話室
- 2F**
- 和室
 - サークル室
 - シャワー室



■ 食堂

ガラス張りの明るい食堂はキャンパスのリラックス空間です。日替わりランチ450円や丼400円が人気です。



○ 管理棟

教務学生課では、教務に関することおよび学生の生活全般の支援や福利厚生などを担当しています。学生生活や健康に関する相談、カウンセリングに利用できる施設や、公開講座・研究会などが行われる研修室があります。

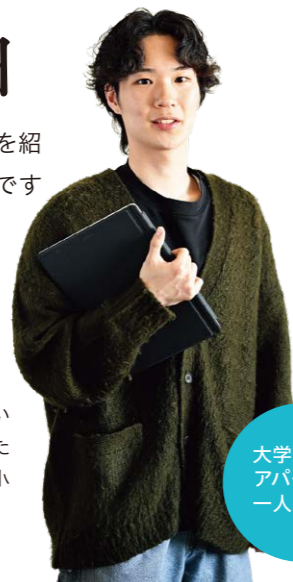
- GF**
- 事務局(教務学生課・総務課)
 - 地域ケア総合センター
- 1F**
- 保健室
 - 学生相談室
 - 研修室
 - 看護キャリア支援センター

■ 学生の日

キャンパスライフを楽しむ学生の日を紹介。授業や演習で忙しい毎日ですが、プライベートも充実しています！(スケジュールは一例です)

2年生 LIFE STYLE 市島 優汰さん

両親が看護師をしており、同じ道を目指しています。子どものころにやさしく対応してくれた看護師さんの印象が強く残っていて、自分も小児科のナースになりたいと思っています。



大学近くのアパートで一人暮らし



■ 卒業後の進路

国家試験の合格状況

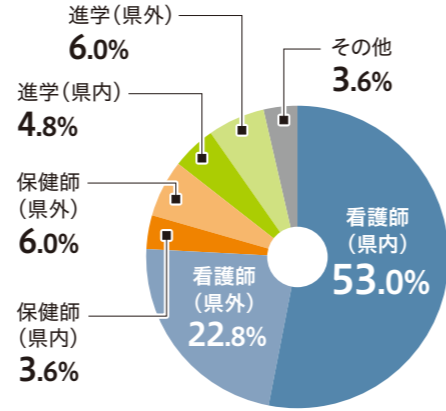
区分	卒業生	受験者数	合格者数	合格率	
				本学	全国(新卒のみ)
看護師	83名	83名	82名	98.8%	95.9%
保健師	83名	82名	77名	93.9%	97.7%

卒業生の進路状況

令和7年3月31日現在の就職・進学状況は次のとおりです。

【県内就職内定・進学先】

- 看護師** 石川県立中央病院(25名)、金沢大学附属病院(4名)、JCHO金沢病院(4名)、国立病院機構金沢医療センター(2名)、白山石川医療企業団(2名)、やわたメディカルセンター(2名)、金沢医科大学病院(1名)、公立穴水総合病院(1名)、公立宇出津総合病院(1名)、町立宝達志水病院(1名)、珠洲市総合病院(1名)
- 保健師** 石川県(1名)、金沢市(2名)
- 進学** 石川県立看護大学大学院(助産)(2名)、石川県立看護大学大学院(1名)、金沢大学看護教諭特別科(1名)



【県外就職内定・進学先】

- 看護師** 富山県立中央病院(1名)、福井済生会病院(1名)、福井赤十字病院(1名)、自治医科大学附属病院(2名)、一宮西病院(4名)、名古屋市立大学附属西部医療センター(1名)、神戸大学医学部附属病院(1名)、滋賀県淡海医療センター(1名)、三宿病院(1名)、三井記念病院(1名)、東京臨海病院(1名)、横浜医療センター(1名)、済生会横浜市東部病院(1名)、湘南鎌倉総合病院(1名)、川崎幸病院(1名)
- 保健師** 東京都(1名)、静岡市(1名)、松本市(1名)、佐久市(1名)、南箕輪村(1名)
- 進学** 新潟大学看護教諭特別科(1名)、富山県立大学助産学専攻(1名)、敦賀市立看護大学助産学専攻(1名)、佐久大学助産学専攻(2名)

過去3年間の進路状況

令和4年度～令和6年度の就職・進学状況は次のとおりです。

【県内就職内定・進学先】

- 看護師** 石川県立中央病院、石川県こころの病院、金沢大学附属病院、国立病院機構金沢医療センター、JCHO金沢病院、公立能登総合病院、公立穴水総合病院、公立宇出津総合病院、市立輪島病院、珠洲市総合病院、町立宝達志水病院、石川県済生会金沢病院、金沢赤十字病院、白山石川医療企業団、金沢市立病院、金沢医科大学病院、金沢脳神経外科病院、南ヶ丘病院、やわたメディカルセンター、KKR北陸病院、弘和会訪問看護ステーション
- 保健師** 石川県、金沢市、白山市、珠洲市、志賀町、宝達志水町、津幡町、石川県予防医学協会
- 進学** 石川県立看護大学大学院、石川県立看護大学大学院(助産)、金沢大学大学院(助産)、金沢大学看護教諭特別科

【県外就職内定・進学先】

- 看護師** 富山県立中央病院、富山大学附属病院、金沢医科大学氷見市民病院、福井県済生会病院、福井赤十字病院、舟山病院、一宮西病院、トヨタ記念病院、名古屋市立大学附属西部医療センター、名古屋徳州会病院、高山赤十字病院、国家公務員共済組合連合会虎の門病院、国立病院機構災害医療センター、順天堂大学医学部附属順天堂医院、東京慈恵会医科大学葛飾医療センター、三井記念病院、東京医科歯科大学病院、板橋中央総合病院、東京臨海病院、三宿病院、自治医科大学附属病院、湘南鎌倉総合病院、横浜市立大附属市民総合医療センター、済生会横浜市東部病院、横浜医療センター、横浜市民病院、川崎幸病院、滋賀県立総合病院、滋賀県淡海医療センター、京都大学医学部附属病院、淀川キリスト教病院、大阪市立総合医療センター、関西医科大学附属病院、兵庫県立こども病院、神戸大学医学部附属病院、神戸市立医療センター中央市民病院、地方独立行政法人神戸市民病院機構、明和病院
- 保健師** 静岡市、東京都、成仁病院、富山県、常滑市、佐久市、松本市、南箕輪村
- 進学** 新潟大学看護教諭特別科、富山県立大学助産学専攻、敦賀市立看護大学助産学専攻、佐久大学助産学専攻、京都医療センター附属京都看護助産学校、昭和大学助産学専攻科

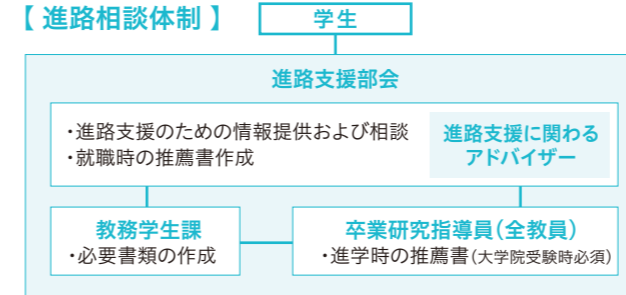
■ 学生サポート

進路支援体制と実績

学生が自主的・積極的に進路に関わる情報を収集し、自己の目的が実現できる職場・進学先を選定することができるように支援します。



【進路相談体制】



【進路支援に関わるアドバイザー】

より充実した一貫性のある支援体制を提供するために、クラス担任を含む多数のアドバイザーで支援します。これらの進路アドバイザーは、看護師・保健師職の就職、助産師・養護教諭・大学院等の進学および国家試験の学習支援を行います。学生は、主体的に進路アドバイザーの助言を求め、将来の進路について自己決定します。

■ 進路の手引き

就職や進学に向けた活動に役立つガイドブックを配布し、主体的な進路決定を支援します。

■ 進路情報コーナー

県内外の求人情報をファイリングしたコーナーがあり、自由に閲覧できます。

学生支援

1. 修学に関する支援

- 修学相談** …… 担任制を導入し、修学を含め学生生活全般における個別相談に対応します。
- 異学年との交流会** …… 定期試験や看護学実習、就職活動等、学生生活のさまざまな体験について先輩が後輩に伝えてくれます。
- オリジナル学習教材** …… 自主的に学習を進めることを目的とした本学オリジナルのDVD教材を提供しています。その他、附属図書館には約330タイトルのDVD教材があり、自由に視聴することが可能です。

2. 学生生活に関する支援

- 学習支援セミナー** …… 学年別のセミナーで勉強に必要な情報提供を行っています。
- 学生相談室** …… 学生の悩みについて一緒に考えていく場所です。家族からの相談も受けつけています。一人で静かに過ごしたいときや、リラックスしたいときにも利用できます。
- ほっとルーム** …… 外部の専門家によるカウンセリングの機会を定期的に設けています。
- 保健室** …… 健康に関する情報を発信するだけでなく、健康相談の窓口として健康増進、疾病予防をすすめています。急な発病や事故への応急処置にも迅速に対応します。

3. 学費等に関する支援

- 授業料減免制度 (大学院含む)** …… 経済的理由等により、授業料の納付が困難であると認められる学生については、授業料が減免されることがあります。
- 奨学金制度** …… 日本学生支援機構奨学金(大学院含む)、石川県看護師等修学資金、石川県地域医療支援看護師等修学資金、石川県育英資金、その他各種の奨学金制度があります。
- 後援会助成制度** …… サークル活動費や臨地実習における交通費について、後援会からの助成制度があります。
- 学生居住助成制度** …… かほく市内の賃貸住宅に居住している学生に対し、かほく市からの助成制度があります。
- その他** …… 賃貸住宅情報に関して、談話室掲示板でお知らせしています。

さくら会(石川県立看護大学同窓会)

さくら会は看護学部看護学科の卒業者を正会員として、会員相互の親睦をはかり、社会的発展に資し、併せて本大学の発展に寄与することを目的に2006年に設立されました。主な活動として同窓生による在学生の就職・進学についての支援、会報誌「さくら」の発行等を行っています。



年間6万円の家賃助成!

かほく市学生居住助成金制度

かほく市内のアパートでひとり暮らしをする学生に年間6万円の家賃を助成する制度があります(かほく市への住民票の異動が必要です)。



POINT

地域ケア総合センターの取り組み

石川県の皆さんの健康・福祉の向上、行政課題の解決に資することを目指し、さまざまな事業をおこなっています



かほく市で行われた地域公開講座の様子

■ 教員紹介

詳細情報はこちらへ [研究者情報](#) [研究シーズ集](#)



看護専門領域

健康科学講座

人間の生命現象や身体の構造・機能と心身の健康の保持・増進、疾病・障害の発症と回復の仕組みに関する理論と知識、技術を科学的根拠に基づいて系統的に学習します。

■ 薬理・生化学	■ 慢性期医学
教授 平居 貴生	教授 岩佐 和夫
■ 病理病態学	■ 保健学
教授 今井 美和	教授 今井 秀樹
■ 解剖・生理学	
准教授 市丸 徹	

基礎看護学講座

「看護とはなにか」という看護の概念・本質と看護の基本となる理論と知識・技術、および看護職者として必要な態度について学習します。

■ 基礎看護学	
教授 石川 倫子	助教 瀬戸 清華
准教授 寺井梨恵子	助教 千田明日香
講師 田村 幸恵	助手 浅谷 純菜
講師 石井 和美	臨時助手 酒井 麻衣

母性・小児看護学講座

ライフサイクルのうち、妊娠・分娩・出産から思春期にわたる母子とその家族の特徴的な発達課題と健康問題を踏まえ、看護援助に必要な知識や理論と実践の方法について学習します。

■ 母性看護学	■ 小児看護学
教授 亀田 幸枝	教授 戸部 浩美
教授 米田 昌代	准教授 千原 裕香
講師 曾山 小織	助教 後藤 亜希
講師 桶作 梢	助教 西 真理子
助教 河合 美佳	臨時助手 石崎由貴子
助教 野沢ゆり乃	臨時助手 吉川季実子
助手 原 真佑子	

成人・老年看護学講座

ライフサイクルのうち、成人期から老年期にわたる対象の特徴的な発達課題と健康問題を踏まえ、看護援助に必要な知識や理論と実践の方法について学習します。

■ 成人看護学	■ 老年看護学
教授 紺家千津子	助教 瀧澤 理穂
教授 臺 美佐子	助教 額 奈々
教授 峰松 健夫	助教 星野 真実
准教授 松本 智里	臨時助教 平岡 淳子
講師 南條 裕子	助教 北村 言
	准教授 中道 淳子
	講師 大橋 史弥
	助教 近藤 考朗

地域・在宅・精神看護学講座

地域で生活する個人・家族・特定集団・地域住民全体を対象とした地域看護の特徴を踏まえ、活動の場(学校、職場、在宅、地域全体)とその対象の特性に応じた看護援助、およびライフサイクル各期のメンタルヘルスの課題や精神的な健康問題を持つ対象への看護援助に必要な知識や理論と実践の方法について学習します。

■ 地域看護学	■ 在宅看護学	■ 精神看護学
教授 塚田 久恵	教授 桜井志保美	教授 美濃由紀子
教授 米澤 洋美	助教 山路 朋子	准教授 大江 真吾
助教 室野奈緒子	助教 牛村 春奈	助教 高濱 圭子
助教 嶋 雅奈恵	臨時助手 松家佳代子	
助手 中敷えりか		
臨時助手 山田 泰香		

石川県寄附講座

学部教育において、災害実践看護に特化した体系的プログラムにより、災害発生直後の超急性期・急性期だけでなく地域復興や中長期的な健康支援までを考え支援できる看護職を育成します。

■ 災害実践看護学
教授 木田 亮平
講師 窪田 直美
講師 登谷美知子

共同研究講座

「健康管理システム」を通して、地域在住高齢者の健康を維持し、安心して生活できる社会を実現することを目指します。

■ 看護理工学
教授 大貝 和裕
准教授 長谷川陽子

高度な医療・介護ニーズを有する在宅療養者がウェルビーイングを実現し、最期まで尊厳をもって自立できるための医療機器・福祉用具の開発と実装を行い、特に在宅療養高齢者の幸福寿命を延伸するウェルビーイングホームケアの確立を目指します。

■ ウェルビーイング看護学
教授 松本 勝
講師 幅 大二郎

人間科学領域

人間と人々が生活する社会・環境について理解を深めるとともに、高度情報社会や国際社会でも活躍できる基礎能力と豊かな幅広い人間形成を目指し、看護学を学ぶ基盤を築きます。

■ 人間形成系群	■ 人文科学系群	
■ 健康体力科学	■ 哲学	■ 心理学
教授 垣花 渉	講師 中嶋 優太	准教授 松田 幸久
■ 自然科学系群	■ 国際・情報科学系群	
■ 人間工学	■ 情報科学	■ 英語
教授 小林 宏光	講師 佐能 唯	講師 工藤 義信

地域ケア総合センター

地域に開かれた大学の総合窓口として、県民の健康・福祉の向上、行政課題の解決に資する活動を実施しています。

センター長	塚田 久恵
-------	-------

看護キャリア支援センター

看護職者のキャリア形成を支援する中核拠点として、熟練した看護技術と知識により水準の高い看護を実践できる優れた看護職者を養成します。

センター長	紺家千津子	講師 石井 光子
特任教授	松井 優子	講師 宮崎 梓

■ 入試情報 入学金および授業料など

令和8年度 学部入試情報

募集人員	学部学科	入学定員	一般選抜		学校推薦型選抜	社会人選抜
			前期日程	後期日程		
	看護学部 看護学科	80名	40名	10名	30名	若干名

※出願期間、入学試験日程等の詳細は、入学者選抜要項をご覧ください。



■ 試験内容

一般選抜	前期日程：試験科目5教科5科目	後期日程：試験科目4教科5科目または5教科5科目	学校推薦型選抜
大学入学共通テスト	国語 『国語(近代以降の文章)』	国語 『国語(近代以降の文章)』	小論文・面接および活動報告書
	数学 『数学Ⅰ, 数学A』『数学Ⅰ』『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』 ※1	数学 『数学Ⅰ, 数学A』『数学Ⅰ』『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』 ※1	
	地理歴史 公民 『地理総合, 地理探究』『歴史総合, 日本史探究』『歴史総合, 世界史探究』『地理総合/歴史総合/公共』『公共, 倫理』『公共, 政治・経済』 ※1	地理歴史 公民 『地理総合, 地理探究』『歴史総合, 日本史探究』『歴史総合, 世界史探究』『地理総合/歴史総合/公共』『公共, 倫理』『公共, 政治・経済』 ※2	
	情報 『情報Ⅰ』	情報 『情報Ⅰ』	
	理科 『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』『物理』『化学』『生物』『地学』 ※1	理科 『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』『物理』『化学』『生物』『地学』	
外国語 『英語』	外国語 『英語』	社会人選抜	
個別学力検査等	小論文および面接	面接	小論文・面接

※1 1科目選択。いずれも2科目以上受験した場合は高得点のものを合否判定に使用する。
 ※2 2科目選択。3科目以上受験した場合は高得点の2科目を合否判定に使用する。

■ 令和7年度 入試結果

試験区分	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数	実質倍率
一般選抜	前期日程	40	76	72	42	1.7倍
	後期日程	10	177	54	16	3.4倍
学校推薦型選抜	30	65	65	30	30	2.2倍
社会人選抜	若干名	1	1	1	1	1.0倍
合計	80	319	192	89	88	2.2倍

POINT

学部入学者の選抜については、その詳細を学生募集要項により必ず確認してください。



本学教務学生課窓口以外にWEBおよびテレメールから請求できます。

本学に入学を志願する者で、障害を有するなど、受験上特別な措置および修学上特別な配慮を必要とする者は、出願の前にあらかじめ本学教務学生課まで連絡し、相談してください。

お問い合わせ先 事務局教務学生課 TEL 076-281-8302 FAX 076-281-8309 E-mail: nyushi@ishikawa-nu.ac.jp

■ 入学金および授業料など

入学検定手数料		17,000円	
入学手数料	石川県内者	282,000円	入学前年の4月1日から引き続き石川県内に住民票上の住所を有する者
	その他	423,000円	上記以外の者
授業料		年額535,800円	年2回分割納付
	前期納付期限	4月15日(※)	267,900円
	後期納付期限	10月30日	267,900円

(※)入学初年度のみ5月30日 令和7年4月1日現在

※経済的理由等により、授業料の納付が困難であると認められる学生については、授業料を減免されることがあります。

■ 奨学金

日本学生支援機構奨学金、石川県看護師等修学資金、石川県地域医療支援看護師等修学資金、石川県育英資金、その他各種の奨学金制度があります。詳細は本学WEBでご確認ください。

Message

2040年に向けて

—— 次世代看護学のリーダーの養成を目指します

石川県立看護大学

学長 真田 弘美 (東京大学名誉教授)
Sanada Hiromi

Profile

- 石川県金沢市出身
- 聖路加看護大学卒業 医学博士
- 米国イリノイ大学大学院留学研修
- 東京大学健康科学・看護学専攻長、学科長、グローバルナースングセンター センター長を経て2022年4月より現職
- 元日本看護科学学会理事長、元日本褥瘡学会理事長、元日本創傷・オストミー・失禁看護管理学会理事長、元日本看護協会副会長

私たちは決して能登を忘れない

当大学は1000年に一度という能登半島地震に最も近い位置にありながら、学生・教職員の生存を24時間以内に確認し、津波を恐れ、集まってこられた住民の方々に、安心・安全を確保する支援ができたことを誇りに思っております。そして、激震地に最も近い大学として、「**災害に強い大学になる**」と決意し、教員と学生が一丸となって、防災から災害との復旧、復興を学ぶために多くの教職員と学生が防災士の資格をとりました。その結果、被災した学生を含め、ボランティアが当たり前の大学になってきました。おかげさまで、これらの活動が評価され、令和7年度から、石川県からの寄附講座として**災害実践看護学講座**を新設することができました。これは1年生から大学院そしてリカレント教育まで一貫したプログラムを提供する日本で初めての試みです。今後も被災地に寄り添い、震災からの復旧及び支援に、学生、教職員とともに全力を尽くします。



2040年、皆さんには 看護職のリーダーとなってほしい

2040年予測でいわれる人口減少でおこる高齢化・過疎への課題に対応できる新しい看護学をSociety 5.0に向けての次世代看護教育に繋げます。つまりDX、遠隔看護(スマートホーム構想)、国際的活動を具現化できる人材育成です。この状況の中、次世代の看護学を担う学生には、看護学の科学的基盤を盤石にしなが、テクノロジーと共生し、命を尊び人々の固有な生活の質を大切にする豊かな人間性を自ら醸成してほしいと思います。

そのためには、みなさんに探究する力を身に付けてほしい。そのために、答えの出せない課題に対し、単科大学であっても看護学ばかりでなく他の領域の学問分野と融合することで解決策を見出すことができる環境が当大学にはあります。これにより、皆さんが広い視野に立ち、従来の看護学を刷新できる、2040年の看護学のリーダーを育てたいと思います。

最後になりますが、本学は、昨年の地震では教職員、大学施設、もちろんライフラインに至るまで、全くと言っていいほど被害がありませんでした。教育環境、生活環境は盤石です。この安全・安心が担保された素晴らしい“かほく”の地で、**未来を見てみませんか？**

Educational Philosophy

教育理念

人間の生命や生活の質を真に理解できる豊かな人間性ととも、専門的職業人としての基盤を備え、保健・医療・福祉の幅広い領域で、県民の健康と福祉の向上に貢献できる看護職及び看護指導者の育成を目指します

教育目標

1. 豊かな人間性と倫理観を備えた人材の育成
2. 看護学に求められる社会的使命を遂行し得る人材の育成
3. 調整・管理能力を有する人材の育成
4. 国際社会でも活躍できる人材の育成
5. 将来の看護リーダーの役割を担う人材の育成

■ アドミッション・ポリシー (入学者受入方針)

看護とは、「様々な健康レベルの人々が、その人らしく生活できるよう援助する仕事」です。そのためには、専門的な知識・技術はもちろん、命を大切に心や人間としての豊かさが求められます。本学では以下の資質を有する優秀で意欲ある人材を広く求めます。

1. 大学で学ぶ上で必要とされる基礎学力を身につけている。
2. 人間や生命に関心をもち、保健・医療・福祉分野で活躍・貢献したいという目的意識を持っている。
3. 周囲の人と協力して物事を進めることができる。
4. 他者の意見に耳を傾け、自分の考えを表現できる。
5. 自己学習・自己啓発を継続する意欲がある。

■ カリキュラム・ポリシー (教育課程編成・実施の方針)

本学では、学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)に掲げる知識・技術などを修得できるように、人間科学領域の科目と看護専門領域の科目を体系的に編成しています。教育内容、教育方法、教育評価について以下のように定めています。

教育内容

学生が大学での学修に適応するための科目を初年次に配置する。加えて、人間科学・健康科学・看護学の科目間の連携を図り、それらを統合して学べるように科目を配置する。看護専門領域に「健康・疾病・障害の理解」「看護の基本」「看護援助の方法」「看護の実践」「看護の発展」の科目を配置する。また、人間の成長・発達、健康の維持増進から終末に至る健康問題を科学的に評価し、生活・療養の場に応じた看護の必要性を学べるように設定する。さらに、様々な状況に対応できる能力、多職種と連携・協働しながら看護の専門性を発揮できる能力、将来を切り開いていく能力を統合・発展させるための科目を段階的に学べるように設定する。

教育方法

幅広く統合的に看護を学ぶことができるよう、積極的に人々の生活の場に出向いたり、アクティブ・ラーニング、異学年交流等を活用した講義、演習、実習を適切に組み合わせた授業を行う。個々の学習深度や能力に応じた指導を行うため、個別学習やレポート課題を課し、フィードバックを行う。学生のより積極的な学習ニーズに応えるため、外部の客観的評価試験や外部の開講科目(放送大学、シティカレッジ等)を活用する。学年進行に沿って、学修を統合的に積み重ねることができるよう履修指導を行う。

教育評価

各科目の学習目標の達成度を評価し、その基準は授業計画に示す。加えて、本学の履修規程・学則に基づいて総合的に評価する。

■ ディプロマ・ポリシー (卒業認定・学位授与の方針)

教育理念を基に本学の教育課程に沿って研鑽に努め、指定する卒業単位を修得することで、下記の能力・資質を修得・涵養し、それらを総合的に活用できる人材を養成します。

1. 看護の基盤となる豊かな人間性や倫理観と教養を身につけている。
2. 看護職として専門分野における学問内容の知識・技術を修得している。
3. 人間の身体的・心理的・社会的な健康状態を科学的に評価し、的確な判断ができる。
4. 人々の健康維持と増進、予防、また健康障害からの回復過程等、全ての健康段階を連続的に捉え、生活に根ざした支援の必要性を理解できる。
5. リーダーシップを身につけ、自ら多職種と連携・協働することができる。
6. 国際化及び社会の医療ニーズの変化に対応し、生涯を通して自己を高めることができる。

